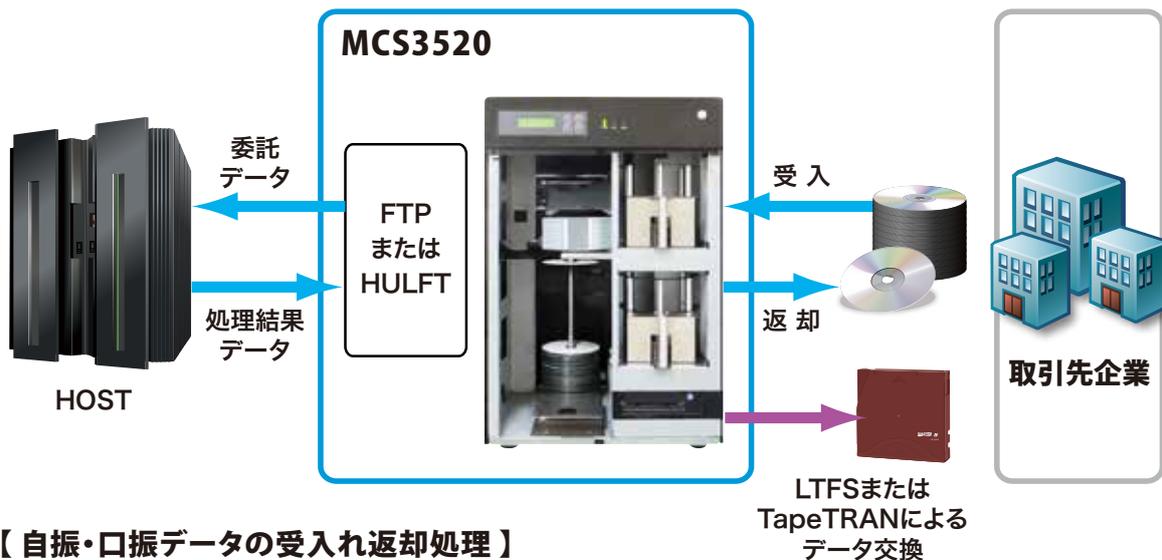


全銀協対応DVD/LTOメディア受入・返却システム 「MCS3520」



企業等と銀行間でのデータ交換用DVDメディアとLTOテープに特化し、内蔵システム制御装置に全ての機能を集約したオールインワンパッケージ型の全銀協対応メディア受入・返却システム「MCS3520」を発表しました。



【自振・口振データの受入れ返却処理】

口座情報など

DVDに自動記録

ユニテックス、銀行向け装置

システム開発のユニテックス（東京都町田市、土田義徳社長）は銀行が顧客の口座情報などを自動でDVDなどに記録して渡すための装置を発売した。企業と銀行間の給与振り込み情報のやり取りに使い、専用回線を持たない企業のほか、データが大きすぎて通信でき

ない企業に売り込む。価格は1台970万円から。今後2年で200台の販売を目指す。

発売したのは「MCS 3520」で、給与の振り込み情報などをDVDに書き込んで銀行と企業でデータをやり取りするのに使う。箱の中にはDVDを200枚まで納めるラックやDVDドライブ、DVD表面に内容を印刷するインクジェットプリンターや制御用パソコンなどを収めている。

200枚のDVDに自動で情報を書き込み、表面ラベルを内容に合わせて印刷する。手作業を減らし、情報をやり取りする際のミスを減らせるという。